

中国語話者のための日本語教育研究会

研究会趣旨：

中国語圏からの留学生は留学生総数の7割以上を占め、今後さらに増加すると思われ、そのための効果的な日本語教育が求められています。しかし、それに対応する研究の成果は、まだ多くないのが現状です。本研究会は習得研究の流れに身を置きながらも、常に現場の声に耳を傾け、日中対照研究の成果を生かして学習者の母語によるプラスの転移とマイナスの転移を体系的にとらえ、中国語話者に対する理想的な日本語教育について考えます。

<https://chuugokugowashablog.wordpress.com/>

第47回研究会

2020年7月11日（土） 13:00~17:00

【会場】

ZOOMによるオンライン開催

【アクセス】

当日の11:00に会員MLに案内を送ります。12:30から入室できます。

<会員のみ参加可。入会はHPまで>

プログラム

12:30 入室開始

13:00~13:35 李 夢迪（名古屋大学大学院生）

「複合語「～化」の日中対照研究」

13:35~14:10 王 雲姣（名古屋大学大学院生）

「感情形容詞の副詞的用法に関する日中対照研究」

14:10~14:45 周 利（名古屋大学大学院生）・玉岡 賀津雄（名古屋大学）

「日中対訳コーパスにおける対訳関係の共起頻度指標の吟味と分析法の提案」

休憩

15:00~15:35 劉 倩卿（一橋大学大学院生）

「中国語母語話者による漢語サ変動詞の習得に関する研究」

15:35~16:10 吳 梅（東京外国語大学大学院生）・黄 叢叢（明治大学大学院生）

小森和子（明治大学）

「中国語を母語とする日本語学習者の和製英語の意味推測に関する研究」

16:10~17:00 発表者、参加者間の交流の時間（ブレイクアウトルームを使って）

中国語話者のための日本語教育研究会 事務局：李湘琴 <nittyuugenbun@yahoo.co.jp>

第47回研究会 担当委員：中俣 尚己 nkmt_n@yahoo.co.jp